

緑のカーテン の作り方



まちづくりセンター「ござってい」の設置写真です。

～緑のカーテンとは？～

ゴーヤやアサガオなどのつる性植物を使って建物の窓を覆うことで、夏の強い日差しをさえぎると同時に葉っぱから出る水蒸気でまわりの温度を下げる自然のカーテンのことです。

～緑のカーテンの効果～

- ・エアコンの使用頻度が減るので省エネ！
- ・省エネ効果でCO2を削減し地球温暖化防止に貢献！
- ・日差しを遮るだけでなく葉から蒸散するので日差しを遮るだけの簾よりも涼しい！
- ・花を見て楽しんだり、作物を収穫して食べられます！



～緑のカーテンに用いる植物～

ゴーヤ(ウリ科)



アサガオ(ヒルガオ科)



※上記の他に、きゅうりやかぼちゃでもできます。好みでいろいろ試してみましょう。

～時期の目安～

	種まき	植え付け	ネット設置	収穫・開花	片付け
ゴーヤ	5月	5～6月	6月中旬	7月下旬～9月	10月
アサガオ	5月	6月	6～7月	7月下旬～9月	10月

注：あくまでも目安です。種まき・植え付けの時期により前後します。

用意するもの

使う材料はホームセンターなどで簡単に手に入るものを使用します。

～苗～

ゴーヤやアサガオなどのつる性植物(1年草)を用います 他にもキュウリ、カボチャなどでもできます。

1年草を用いるのは、寒い時期に葉を落とすことから、冬でも暖かい日差しを取り入れることができるためです。

～土・肥料～

土は野菜用の「培養土」がオススメです。(ゴーヤは酸性の土を嫌います)
また、追肥として野菜用の化成肥料を定期的に与えると大きく成長します

～プランター～

設置場所に合わせてなるべく大きく深いプランターを選びましょう

地植えが出来る方は地植えの方が元気に育ちます。(根が広がるので管理に注意！)

～鉢底石～

水はけを良くするために小石などをプランターの底に敷きましょう。

～ネット～

設置スペースに合った大きさのネットを選びましょう(網目は10cm程度がオススメです。)

～支柱～

ネットを固定するのに使用します。倒れないようにしっかり固定を！

～重石～

風の強い場所ではレンガやブロックなどでネットを固定し飛ばないように工夫しましょう。

種から育てたい方はこちら ↓

アサガオの場合

種を、砂を入れたペットボトルなどに入れてよく振って傷をつけ、植える前日に一晩水につけて給水させましょう。

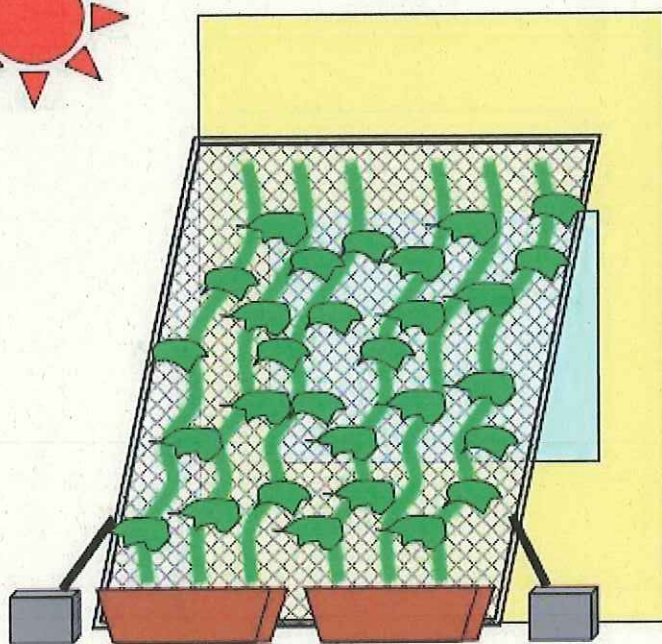
ゴーヤの場合

発芽しやすくするために、種のとがった部分を爪切りなどで少しカットします。水で浸した容器に入れ発芽を待ち、白い根が出てきたら根を下に植えましょう。

芽が出て少し成長したら間引きをしましょう。



(設置例)



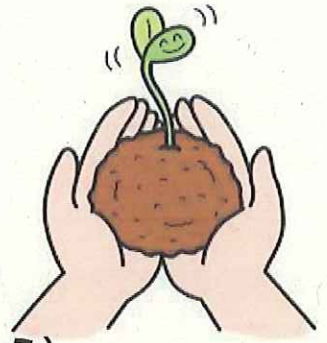
作り方

①土の準備

まず、プランターに水はけを良くするために鉢底石を敷きます。
次に、押し込まずふんわりと空気を入れるように土を入れます。

②苗をプランターに植え替える

ポットから根を傷つけないように優しくプランターに植え替えます。
苗と苗の間隔を、アサガオは12~15cm、ゴーヤは20~30cm
あけてください。(地植えの場合はもう少し間隔をあるけとよいでしょう)。



③水やり

プランターは水の蒸発・流出が早く、伸び盛りになるとよく乾くので
水切れを起こさないように水やりは毎日しましょう。

水やりの時間は、真夏なら朝と夕方の2回すると良いです。

雨水をためておいたものやお米のとぎ汁などを使うと、
環境に優しいですよ。



④ネットを張る

つるがある程度伸びてきたらネットを設置します。
この時、支柱や重石を使ってネットを固定します。
ビニールテープなどでつるを誘引してあげましょう。

⑤追肥

2週間に1度くらい肥料をあげると良く育ちます。
でも肥料のやり過ぎは枯れる原因となる恐れがありますので注意!

⑥成長したら...

つるが広げたい所まで伸びてきたら先端を切ります(摘芯)。
すると横から子づるが伸びだし全体に広がり、より緑のカーテンらしく
なります。

花や実がないだしたら見たい食べたいで、楽しみましょう。

⑦片付け

秋になり涼しくなってきたら片付けましょう。
種がとれたら風通しの良い冷暗所で乾かして密閉容器に入れて
冷蔵庫などに入れておくと良いでしょう。



ネットの設置、落ち葉の掃除など

周りの迷惑にならないように管理をお願いします。

気をつけること

～害虫対策～

- ・ アブラムシ
⇒ アブラムシ用防虫スプレー等を散布する、活力剤を与える。
- ・ ハダニ
⇒ 付着部分を水で流す、ハダニ用防虫スプレー等を週一回散布する、活力剤を与える。

～葉の栄養障害～

- ・ 葉全体が黄色くなる → チョ素不足
- ・ 葉脈を残して葉が黄色くなる → マグネシウム不足
- ・ 葉の周囲が茶色くなる → カルシウム不足
- ・ 葉が内側に縮む → ホウ素不足

～病害対策～

- ・ ウドンコ病
葉や茎がうどん粉をかけたように白くありません
⇒ 乾燥時や風通しの悪い所でないやすいので、水を散布したり風通しを良くして予防する。
⇒ もし、病気にかかってしまったら、殺菌剤で消毒を。

※ これらの詳しい対策には園芸店などでお聞きください。

楽しくておいしい緑のカーテンで
暑い夏を快適に過ごしてみませんか？



《問合せ先》

渡辺種苗店(旭町二丁目) 672-2606
伊沢商店(旭町一丁目) 672-0915
山形県地球温暖化防止活動推進員 高橋
(上山市地球温暖化対策地域協議会会員) 673-1391

Let's enjoy

グリーンカーテンで



今年も 夏を涼しく過ごそう!!

どこでも グリーンカーテン

～グリーンカーテンの効果～

つる性植物を使って建物の窓を覆うことで、夏の強い日差しをさえぎり、同時に葉っぱから出る水蒸気でまわりの温度を下げる自然のカーテンの効果があります。

～グリーンカーテンに 適している植物～

- ・ゴーヤ
 - ・アサガオ
 - ・フウセンカスラ
 - ・ヘチマ
 - ・ツルムラサキ
 - ・パッションフルーツ
 - ・マンデビラ
 - ・アサリナ
 - ・オカワカメ
 - ・スネールフラワー
- などがあります。

ちょっとしたスペースでも簡単にグリーンカーテンが設置できるキットを昨年度試作しました。お問い合わせは、市民生活課環境衛生グループまで。



クアオルト・うるおい環境プロジェクト
 上山市
 上山市地球温暖化対策地域協議会
 上山市衛生組合連合会

